

資料 8-3

一般社団法人全国専門学校情報教育協会(研修委員会)
平成29年度 研修ニーズアンケート
理事長・校長

●調査時期

平成29年3月30日～平成29年4月24日

●発送数 75 件(校)

●回答数 14 件

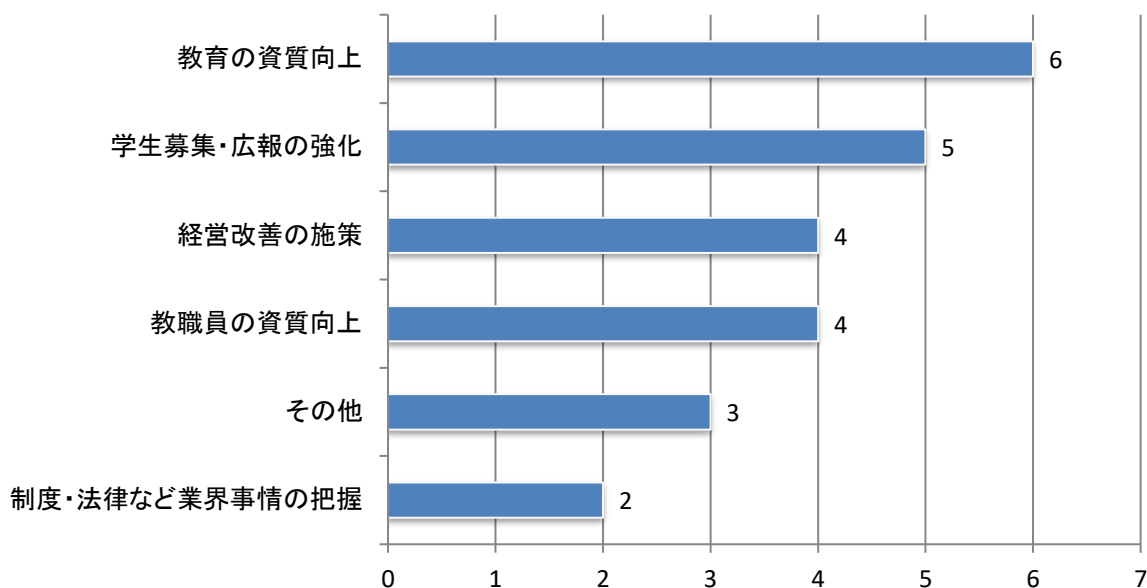
●協力校数 14 校

●回答率 18.7 %

問1. 学校経営上の課題として、緊急性が高いと感じているものに○を付けてください。

S.no	項目	回答	%
1	教育の資質向上	6	54.5%
2	学生募集・広報の強化	5	45.5%
3	経営改善の施策	4	36.4%
4	教職員の資質向上	4	36.4%
5	その他	3	27.3%
6	制度・法律など業界事情の把握	2	18.2%
	合計	24	-

※%の母数は回答者数(=11)、複数回答、回答多い順に並べ替え



問2. 職業実践専門課程導入にあたり、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。

- ・連携企業とのカリキュラム運営、単位認定
- ・地方の学校のため、業界団体との繋がりに乏しい。
- ・研究能力を持った教員の育成
- ・学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会の謝金負担が大きいこと
- ・認定学科の今後の発展の方向性、認定学科のメリット等、職業実践専門課程の活用方法に困っている。
今後も継続していくべきか、どうかも迷っている。
- ・備品や機械の設置や変更に関するコストの問題
- ・作成する書類の管理
- ・学校評価結果を検証し学校改革へ結びつける手段
- ・特にありません
- ・第三者評価に向けての学校教育及び業務全般の質保証

問3. 現在困っていることや、抱えている問題・課題等がございましたらお書きください。

- ・教職員の平均年齢の上昇、待遇改善、専門職大学の対応
- ・研修会の開催場所を地方(大阪・福岡など)でお願いしたい
- ・専門学校募集対象にすべき日本人学生の学力、人間力のレベル
- ・地域と職業実践専門課程の関係がまだ今一つ良く理解できません
- ・企業という経営企画的業務を担当する人材の不足
- ・まさしく、高校生にITの魅力を伝えるためのヒントが知りたいです。

問4.学校経営上の課題を解決するために、どのような研修・セミナーがあったら良いと思いますか？

S.No	研修テーマ	内容	形式	対象者	日数	実施時期
■教員の教育力向上：技術習得、技術情報交換、組織的な資質向上など						
1	教育の資質向上	インストラクショナルデザインやアクティブラーニングに関する事	講義・実習	教員	2日	－
2	－	教育マネジメント・教員	講義	－	1日	－
3	教育の質向上	大学や専門学校の視察	－	－	－	－
4	分野別意見交換会	分野別に問題点や取り組みについて意見交換を行う	グループディスカッション	教員	1日	夏・春休み
5	専門学校におけるクラウド導入例	実践しているクラスの運用状態	座学	会員	1日～2日	4～5時間
6	－	教員の専門スキルアップ研修	－	－	－	－
7	教員の人事考課	教員評価のあり方や具体的な評価項目について	講演	学校長	半日	
8	クラウドを導入しない教育	クラウドを導入しなくても成り立つ授業形態	座学	会員	1日～2日	4～5時間
■企業連携、学校評価						
9	参学連携	連携先企業の発掘法	講義	学科長レベル	半日	8月
10	教育の質保証取組	第三者評価を踏まえた質向上への取組み	パネルディスカッション	学校長	半日	－
11	企業連携	企業との産学連携を構築する為の施策検討	－	－	－	－
■学生募集・広報など						
12	募集・広報	営業力強化研修	講義・実習	広報部	2日	－
13	学校のブランディング	広報活動に役立てるため若年層の県外流出をどう防ぐ	セミナー	企画・広報	1日	冬～春
■その他						
14	－	先端技術、教育施設視察	－	－	－	－
15	ICT技術教育レベル研究	ICT設計・開発系企業が専門学校に求める専門的技術レベルを知る	セミナー	教務	1日	春～夏
16	経営改善	V字回復や継続的発展を続けている学校の経営手法等の紹介	経営事例発表	経営幹部	半日	8月
17	留学生のための就担当者セミナー	増加する留学生の出口戦略を制度・法律の動向も理解し、成功事例を学ぶ	セミナー	就職担当	1日	12月
18	人工知能の導く未来社会	発展する人工知能分野と実践例 職業人を育成する専門学校との接点はどこにあるのか。	セミナー	副校長・教務担当	1日	8月

問5. 視察してみたい場所(国内外)、内容の概略、適当と思われる期間(日数)を教えてください。

S.No	視察地	視察内容	何月頃	期間
1	米国、シリコンバレー、カリフォルニア	—	—	—
2	東南アジア(ベトナム・ミャンマー・インドネシア・タイ等)	—	—	—
3	カナダ(オタワ・ケベック・モントリオール)	異文化間コミュニケーションの現場	夏期(7月～8月)	5日～7日